

2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月4日

上場会社名 株式会社ひろぎんホールディングス

上場取引所 東

コード番号 7337 URL <https://www.hirogin-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 廣江 裕治

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画部経営企画グループ
主計課長

(氏名) 山城 直之

TEL 082-245-5151

特定取引勘定設置の有無 有

配当支払開始予定日 ー

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	74,189	39.0	20,382	22.5	14,128	21.1
2026年3月期第1四半期	53,378	11.5	16,640	8.2	11,671	9.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 48,017百万円(78.3%) 2026年3月期第1四半期 26,926百万円(ー%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	47.40	47.37
2026年3月期第1四半期	38.84	38.81

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	12,122,833	603,720	5.0
2026年3月期	12,210,589	568,824	4.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 603,516百万円 2026年3月期 568,596百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計ー期末新株予約権ー期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	ー	27.00	ー	31.00	58.00
2027年3月期	ー	ー	ー	ー	ー
2027年3月期(予想)	ー	35.00	ー	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	34,500	17.8	23,500	15.3	79.23
通期	74,500	20.1	51,000	16.6	172.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 有
新規 1社 (社名) ひろぎんリージョナルアドバイザーズ株式会社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2027年3月期1Q	305,327,921株	2026年3月期	305,327,921株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	8,520,148株	2026年3月期	6,808,270株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2027年3月期1Q	298,040,497株	2026年3月期1Q	300,498,381株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

○添付資料

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況		P. 2
(1) 連結経営成績に関する説明		P. 2
(2) 連結財政状態に関する説明		P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明		P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記		P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表		P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書		P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項		P. 7
(セグメント情報等の注記)		P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)		P. 7
(継続企業の前提に関する注記)		P. 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)		P. 8
2027年3月期第1四半期 決算説明資料		P. 9

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

（1）連結経営成績に関する説明

連結経営成績につきましては、経常収益は、貸出金利息及び有価証券利息配当金の増加により資金運用収益が増加したことに加え、国債等債券売却益の増加によりその他業務収益が増加したことから、前年同期比208億11百万円増加の741億89百万円となりました。経常費用は、資金調達費用の増加に加え、国債等債券売却損の増加によりその他業務費用が増加したことから、前年同期比170億68百万円増加の538億6百万円となりました。この結果、経常利益は、前年同期比37億42百万円増加の203億82百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比24億57百万円増加の141億28百万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりとなりました。

「銀行業」の経常収益は前年同期比201億35百万円増加の653億88百万円、セグメント利益は前年同期比32億26百万円増加の191億46百万円となりました。

「リース業」の経常収益は前年同期比2億10百万円増加の60億47百万円、セグメント利益は前年同期比56百万円増加の4億81百万円となりました。

報告セグメントに含まれない「その他」の経常収益は前年同期比119億21百万円増加の226億88百万円、セグメント利益は前年同期比116億34百万円増加の188億66百万円となりました。

（2）連結財政状態に関する説明

連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比877億円減少の12兆1,228億円、負債は前連結会計年度末比1,226億円減少の11兆5,191億円となりました。また、純資産は前連結会計年度末比349億円増加の6,037億円となりました。

主要勘定の残高につきましては、預金等（譲渡性預金含む）は前連結会計年度末比669億円増加の9兆6,942億円、貸出金は前連結会計年度末比2,372億円減少の7兆9,558億円、有価証券は前連結会計年度末比1,355億円増加の2兆1,825億円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、2026年5月13日公表の数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
現金預け金	1,153,437	1,303,937
コールローン及び買入手形	201,874	151,734
買入金銭債権	9,758	9,475
特定取引資産	10,072	10,217
金銭の信託	13,921	13,920
有価証券	2,047,018	2,182,533
貸出金	8,193,073	7,955,828
外国為替	10,045	8,272
リース債権及びリース投資資産	74,612	74,680
その他資産	284,831	193,630
有形固定資産	110,184	109,816
無形固定資産	20,240	21,984
退職給付に係る資産	59,783	60,582
繰延税金資産	2,310	2,222
支払承諾見返	62,553	66,331
貸倒引当金	△43,128	△42,337
資産の部合計	12,210,589	12,122,833
負債の部		
預金	9,481,425	9,558,774
譲渡性預金	145,905	135,439
コールマネー及び売渡手形	77,000	90,000
売現先勘定	274,389	274,816
債券貸借取引受入担保金	212,651	15,774
特定取引負債	7,561	7,764
借入金	1,180,735	1,141,167
外国為替	859	5,598
社債	30,000	30,000
信託勘定借	127	84
その他負債	149,433	158,882
退職給付に係る負債	666	657
役員退職慰労引当金	147	110
睡眠預金払戻損失引当金	1,397	1,397
ポイント引当金	332	408
株式給付引当金	1,095	1,079
特別法上の引当金	42	42
繰延税金負債	2,794	18,138
再評価に係る繰延税金負債	12,644	12,644
支払承諾	62,553	66,331
負債の部合計	11,641,764	11,519,113

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
資本金	60,000	60,000
資本剰余金	17,158	17,158
利益剰余金	452,193	456,963
自己株式	△7,817	△11,566
株主資本合計	521,534	522,555
その他有価証券評価差額金	△8,113	20,284
繰延ヘッジ損益	28,251	33,838
土地再評価差額金	25,727	25,727
退職給付に係る調整累計額	1,195	1,110
その他の包括利益累計額合計	47,061	80,961
新株予約権	126	126
非支配株主持分	100	76
純資産の部合計	568,824	603,720
負債及び純資産の部合計	12,210,589	12,122,833

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	53,378	74,189
資金運用収益	35,552	43,894
(うち貸出金利息)	24,359	29,088
(うち有価証券利息配当金)	8,843	11,544
信託報酬	54	66
役務取引等収益	8,733	9,527
特定取引収益	350	668
その他業務収益	6,142	15,637
その他経常収益	2,545	4,395
経常費用	36,738	53,806
資金調達費用	11,213	14,422
(うち預金利息)	4,924	7,632
役務取引等費用	2,737	2,920
その他業務費用	5,482	16,544
営業経費	16,719	17,730
その他経常費用	586	2,189
経常利益	16,640	20,382
特別利益	15	0
固定資産処分益	15	0
特別損失	137	34
固定資産処分損	23	29
減損損失	113	4
税金等調整前四半期純利益	16,519	20,348
法人税、住民税及び事業税	2,415	6,032
法人税等調整額	2,437	198
法人税等合計	4,853	6,230
四半期純利益	11,665	14,118
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,671	14,128

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	11,665	14,118
その他の包括利益	15,260	33,899
その他有価証券評価差額金	11,612	28,398
繰延ヘッジ損益	3,676	5,586
退職給付に係る調整額	△28	△85
四半期包括利益	26,926	48,017
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	26,932	48,027
非支配株主に係る四半期包括利益	△5	△9

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	44,917	5,767	50,685	2,693	53,378	—	53,378
セグメント間の 内部経常収益	335	70	405	8,074	8,479	△8,479	—
計	45,253	5,837	51,091	10,767	61,858	△8,479	53,378
セグメント利益	15,920	425	16,346	7,232	23,578	△6,938	16,640

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、債権管理回収業務及びIT関連業務等を含んでおります。なお、外部顧客に対する経常収益の「その他」には、持分法による投資利益71百万円が含まれております。

3. セグメント利益の調整額△6,938百万円には、セグメント間取引消去△6,904百万円及びのれんの償却額△33百万円が含まれております。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期 連結損益 計算書 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する 経常収益	64,968	5,971	70,939	3,249	74,189	—	74,189
セグメント間の 内部経常収益	420	75	496	19,438	19,934	△19,934	—
計	65,388	6,047	71,435	22,688	94,124	△19,934	74,189
セグメント利益	19,146	481	19,627	18,866	38,494	△18,111	20,382

(注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。

2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、金融商品取引業務、債権管理回収業務及びIT関連業務等を含んでおります。なお、外部顧客に対する経常収益の「その他」には、持分法による投資利益75百万円が含まれております。

3. セグメント利益の調整額△18,111百万円は、セグメント間取引消去です。

4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。
なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,786百万円	1,747百万円
のれんの償却額	35百万円	1百万円

2027年3月期第1四半期 決算説明資料

1. 損益の状況

【ひろぎんホールディングス 連結】

- 親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比24億57百万円増益の141億28百万円。
- 通期の業績予想510億円に対する進捗率は28%と順調にスタート。

(単位：百万円)

		2027年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2026年3月期 第1四半期 (3か月)	2027年3月期 通期業績予想 (12か月)
連結粗利益	1	35,907	4,507	31,400	
資金利益	2	29,471	5,132	24,339	
役務取引等利益	3	6,673	623	6,050	
特定取引利益	4	668	318	350	
その他業務利益	5	△906	△1,566	660	
(うち国債等債券関係損益)	6	(△2,259)	(△1,853)	(△406)	
営業経費 (△)	7	17,730	1,011	16,719	
与信費用 (△)	8	△499	823	△1,322	
貸出金償却 (△)	9	—	△351	351	
個別貸倒引当金繰入額 (△)	10	[△14] —	—	[△135] —	
一般貸倒引当金繰入額 (△)	11	[△442] —	—	[△637] —	
貸出債権売却損等 (△)	12	91	△20	111	
貸倒引当金戻入益	13	456	△316	772	
償却債権取立益等	14	133	△880	1,013	
株式等関係損益	15	1,613	1,067	546	
持分法による投資損益	16	75	4	71	
その他	17	17	0	17	
経常利益 1-7-8+15+16+17	18	20,382	3,742	16,640	74,500
特別損益	19	△33	88	△121	
税金等調整前四半期純利益	20	20,348	3,829	16,519	
法人税等合計 (△)	21	6,230	1,377	4,853	
四半期純利益	22	14,118	2,453	11,665	
非支配株主に帰属する四半期純利益 (△)	23	△9	△4	△5	
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	24	14,128	2,457	11,671	51,000
(参考)営業経費率 7÷(1-6)	25	46.5%	△6.1%	52.6%	

(注)「連結粗利益」は、(資金運用収益－資金調達費用)+(役務取引等収益－役務取引等費用+信託報酬)
+(特定取引収益－特定取引費用)+(その他業務収益－その他業務費用)で算出しております。

(参考：連結対象会社数)

(単位：社)

	2026年6月末	2025年6月末比	2025年6月末
連結子会社数	13	1	12
持分法適用会社数	1	—	1

【広島銀行 単体】

- ・ **コア業務純益**は、預貸金利回り差の拡大や有価証券ポートフォリオの入替による収支の改善により資金利益が大幅に増加し、**前年同期比47億58百万円増益の190億6百万円**。
- ・ **四半期純利益**は、**前年同期比21億1百万円増益の133億47百万円**。

(単位：百万円)

		2027年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2026年3月期 第1四半期 (3か月)	2027年3月期 通期業績予想 (12か月)
業務粗利益	1	32,466	4,094	28,372	
(うちコア業務粗利益)	1-7 2	(34,725)	(5,946)	(28,779)	
資金利益	3	29,759	5,283	24,476	
役務取引等利益	4	4,098	179	3,919	
特定取引利益	5	483	283	200	
その他業務利益	6	△1,875	△1,652	△223	
(うち国債等債券関係損益)	7	(△2,259)	(△1,853)	(△406)	
経費(除く臨時処理分)	(△) 8	15,718	1,188	14,530	
人件費	(△) 9	8,351	681	7,670	
物件費	(△) 10	6,607	492	6,115	
税金	(△) 11	760	15	745	
実質業務純益	1-8 12	16,747	2,905	13,842	
(コア業務純益)	2-8 13	(19,006)	(4,758)	(14,248)	73,500
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	14	(19,006)	(4,758)	(14,248)	
一般貸倒引当金繰入額	(△) 15	┐[△450] -	-	┐[△636] -	
業務純益	12-15 16	16,747	2,905	13,842	
臨時損益	18-19+25 17	2,398	320	2,078	
株式等関係損益	18	1,613	1,067	546	
不良債権処理額	(△) 19	△525	881	△1,406	
貸出金償却	(△) 20	-	△351	351	
個別貸倒引当金繰入額	(△) 21	-[△38] -	-	-[△219] -	
貸出債権売却損等	(△) 22	91	△20	111	
貸倒引当金戻入益	23	└→ 489	△367	└→ 856	
償却債権取立益等	24	127	△886	1,013	
その他臨時損益	25	259	135	124	
経常利益	16+17 26	19,146	3,226	15,920	68,500
特別損益	27	△24	96	△120	
うち固定資産関係損益	28	△24	96	△120	
税引前四半期純利益	29	19,121	3,322	15,799	
法人税等合計	(△) 30	5,773	1,221	4,552	
四半期(当期)純利益	31	13,347	2,101	11,246	47,500
与信費用	15+19 (△) 32	△525	881	△1,406	7,000

2. 利鞘【広島銀行 単体】

(全店)

(単位：%)

		2027年3月期 第1四半期 (3か月)		2026年3月期 第1四半期 (3か月)
			前年同期比	
資金運用利回 (A)		1.54	0.32	1.22
	貸出金利回 (B)	1.44	0.24	1.20
	有価証券利回	2.12	0.32	1.80
資金調達原価 (C)		1.07	0.18	0.89
	預金等利回 (D)	0.33	0.12	0.21
預貸金利回差 (B)－(D)		1.11	0.12	0.99
総資金利鞘 (A)－(C)		0.47	0.14	0.33

(国内業務部門)

(単位：%)

		2027年3月期 第1四半期 (3か月)		2026年3月期 第1四半期 (3か月)
			前年同期比	
資金運用利回 (A)		1.22	0.29	0.93
	貸出金利回 (B)	1.29	0.28	1.01
	有価証券利回	1.64	0.34	1.30
資金調達原価 (C)		0.89	0.19	0.70
	預金等利回 (D)	0.29	0.13	0.16
預貸金利回差 (B)－(D)		1.00	0.15	0.85
総資金利鞘 (A)－(C)		0.33	0.10	0.23

(国際業務部門)

(単位：%)

		2027年3月期 第1四半期 (3か月)		2026年3月期 第1四半期 (3か月)
			前年同期比	
資金運用利回 (A)		3.19	0.10	3.09
	貸出金利回 (B)	2.51	△0.32	2.83
	有価証券利回	4.21	0.16	4.05
資金調達原価 (C)		2.00	△0.10	2.10
	預金等利回 (D)	1.74	△0.37	2.11
預貸金利回差 (B)－(D)		0.77	0.05	0.72
総資金利鞘 (A)－(C)		1.19	0.20	0.99

3. 有価証券関係損益【広島銀行 単体】

(単位：百万円)

	2027年3月期 第1四半期 (3か月)	前年同期比	2026年3月期 第1四半期 (3か月)
国債等債券関係損益	△2,259	△1,853	△406
売却益	9,288	9,226	62
売却損 (△)	11,547	11,079	468
償却 (△)	—	—	—
株式等関係損益	1,613	1,067	546
売却益	3,582	3,031	551
売却損 (△)	1,950	1,945	5
償却 (△)	18	18	—

4. 有価証券評価損益

【ひろぎんホールディングス 連結】

(単位：億円)

		2026年6月末					2026年3月末			
		連結 貸借対照表 計上額	評価損益	2026年 3月末比	評価益	評価損	連結 貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的		846	△75	△7	—	75	846	△68	—	68
	債券	846	△75	△7	—	75	846	△68	—	68
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券※		21,028	283	411	1,823	1,539	19,684	△128	1,366	1,494
	株式	1,324	749	93	817	68	1,254	656	744	88
	債券	11,833	△1,349	△67	2	1,351	11,022	△1,282	3	1,286
	その他	7,869	882	384	1,002	119	7,406	498	618	120
	うち外債	3,881	△78	△11	18	96	3,872	△67	24	92
合計		21,874	207	404	1,823	1,615	20,530	△196	1,366	1,563

(注) 1. 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 連結貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含んでおります。

※債券に対する金利リスク低減を目的として、金利スワップによるヘッジ取引を行い、繰延ヘッジを適用しております。ヘッジ考慮後の評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	2026年6月末		2026年3月末
	評価損益	2026年 3月末比	評価損益
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	283	411	△128
金利スワップ	564	71	493
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	847	482	365

【広島銀行 単体】

(単位：億円)

		2026年6月末					2026年3月末			
		貸借対照表 計上額	評価損益	2026年 3月末比	評価益	評価損	貸借対照表 計上額	評価損益	評価益	評価損
	満期保有目的	846	△75	△7	—	75	846	△68	—	68
	債券	846	△75	△7	—	75	846	△68	—	68
	その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	その他有価証券※	21,024	283	411	1,822	1,539	19,681	△128	1,366	1,494
	株式	1,324	749	93	817	68	1,254	656	744	88
	債券	11,830	△1,349	△67	2	1,351	11,020	△1,282	3	1,286
	その他	7,869	882	384	1,002	119	7,406	498	618	120
	うち外債	3,881	△78	△11	18	96	3,872	△67	24	92
	合計	21,871	207	404	1,822	1,615	20,527	△196	1,366	1,563

(注) 1. 「その他有価証券」は時価評価しておりますので、評価損益は貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 貸借対照表の「有価証券」のほか、「現金預け金」中の譲渡性預け金を含んでおります。

※債券に対する金利リスク低減を目的として、金利スワップによるヘッジ取引を行い、繰延ヘッジを適用しております。ヘッジ考慮後の評価損益は以下のとおりです。

(単位：億円)

	2026年6月末		2026年3月末
	評価損益	2026年 3月末比	評価損益
その他有価証券(ヘッジ考慮前)	283	411	△128
金利スワップ	564	71	493
その他有価証券(ヘッジ考慮後)	847	483	364

5. 貸出金の残高【広島銀行 単体】

(1) 貸出金残高の内訳

(単位：億円)

	2026年6月末	2026年3月末比	2025年6月末比	2026年3月末	2025年6月末
貸出金残高 (うち政府向け貸出除き)	80,046 (80,046)	△2,382 (968)	△1,265 (6,122)	82,428 (79,078)	81,311 (73,924)
地共貸出	6,638	△3,110	△7,321	9,748	13,959
うち政府向け貸出	—	△3,350	△7,387	3,350	7,387
事業性貸出	53,534	623	5,295	52,911	48,239
個人ローン	19,873	105	761	19,768	19,112
住宅ローン	13,719	108	792	13,611	12,927
その他ローン	6,154	△3	△30	6,157	6,184

(2) 中小企業等貸出

(単位：億円)

	2026年6月末	2026年3月末比	2025年6月末比	2026年3月末	2025年6月末
中小企業等貸出残高	54,293	506	4,106	53,787	50,187
中小企業等貸出比率	67.8%	2.5%	6.1%	65.3%	61.7%

(注) 1. 中小企業等貸出残高は、個人ローン残高等を含んでおります。

2. 中小企業等貸出比率の分母となる貸出金は、特別国際金融取引勘定分を除いております。

6. 金融再生法ベースのカテゴリーによる開示債権・リスク管理債権

【広島銀行 単体】

(単位：億円)

	2026年6月末	2026年3月末比	2026年3月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	66	△6	72
危険債権	571	△4	575
要管理債権	293	7	286
三月以上延滞債権	17	0	17
貸出条件緩和債権	276	7	269
小計	930	△3	933
正常債権	80,295	△2,349	82,644
合計	81,225	△2,352	83,577
不良債権比率	1.14%	0.02%	1.12%

(注) 1. 上記の2026年6月末計数は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律施行規則」第4条に規定する各債権のカテゴリーにより分類しております。

また、同計数は、広島銀行の定める自己査定基準に基づく2026年6月末時点の資産査定の結果による債務者区分を基に集計しております。

2. 「要管理債権」中の「三月以上延滞債権」、「貸出条件緩和債権」は、リスク管理債権における区分を表示しております。

7. 預金等の残高【広島銀行 単体】

(単位：億円)

	2026年6月末			2026年3月末	2025年6月末
		2026年3月末比	2025年6月末比		
預金等残高	97,205	724	1,749	96,481	95,456
預金	95,792	828	2,401	94,964	93,391
うち個人	63,018	510	860	62,508	62,158
譲渡性預金	1,412	△105	△652	1,517	2,064

8. 総預り資産残高【グループ合計】

(単位：億円)

	2026年6月末			2026年3月末	2025年6月末
		2026年3月末比	2025年6月末比		
総預り資産残高	118,440	1,894	5,461	116,546	112,979
預金等	97,205	724	1,749	96,481	95,456
非預金商品	21,235	1,170	3,712	20,065	17,523
広島銀行	14,247	750	2,260	13,497	11,987
投資信託	2,455	112	470	2,343	1,985
公共債	1,606	148	377	1,458	1,229
保険	4,001	11	196	3,990	3,805
金融商品仲介	5,703	447	1,130	5,256	4,573
その他	479	30	86	449	393
ひろぎん証券 (除く金融商品仲介)	6,906	395	1,384	6,511	5,522
ひろぎん ライフパートナーズ	81	25	67	56	14

(注) 1.ひろぎん証券及びひろぎんライフパートナーズの残高は、時価ベースです。

2.「ひろぎんアプリ」を通じた金融商品仲介(楽天証券・SBI証券)は含んでおりません。

9. 自己資本比率(国内基準)

2026年6月末実績につきましては、現在算出中であり確定次第公表いたします。